学校番号	410

令和３年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「高校生の美術２」　（日本文教出版）						
副教材等	使用なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

感じ取ったことや考えたことから作品を制作する「絵画・彫刻」、目的や機能から作品を制作する「デザイン」、美術作品のよさや美しさを理解する「鑑賞」の分野について学習します。表現対象や素材の特性をよく理解して、表現方法自体を選択しながら、創造的な表現を深めていきましょう。また、作品を通して自己の思いを伝えたり、他者の制作意図を理解したりすることで、心豊かにする美術の働きについて考察を深めていきましょう。

２　学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

３　学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	・制作に意欲的に取り組んでいる。 ・多様な表現と美術作品への興味を持っている。	・想像力を働かせ、アイデアを構想している。 ・形体や色彩、素材などから発想して、独創的な表現の構想を練っている。 ・デザインの意図に合わせて表現の構想を練っている。	・対象を正確に捉える描写力を持っている。 ・目的や機能に合わせた色や形で表現している。 ・表現方法を選択し適切に道具を扱って表現している。	・作品の美しさやよさについて感じ取ることができる。 ・美術作品を通して作者の表現の意図について理解しようとしている。 ・美術文化への知識を深めている。
評価方法	・作品制作の様子 ・振り返りのプリントの記入	・作品制作の様子 ・アイデアスケッチ ・提出作品	・作品制作の様子 ・提出作品	・合評会でのプレゼンテーション ・ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1	色彩と表現	・オリエンテーション 【デザイン】 ・色相環・混色 ・ポスター制作 【鑑賞】 ・合評会	○ ○ ○	 ○	 ○ ○	 ○	a:ポスターのデザインが果たす役割に関心を持っている。 b:意図に合った創造的なポスターの構想を練っている。 c:色が与える印象を活用して表現している。 c:丁寧で美しい作品作りをしている。 d:作品自体やプレゼンテーションを通して、制作の意図を他者に伝えることができる。 d:自他の作品のよさを感じ取っている。	提出作品 作品制作の様子 振り返りのプリント アイデアスケッチ 合評会でのプレゼンテーション ワークシート
2	トリックアート	【鑑賞】 ・エッシャー,アルチンボルド等の作品の鑑賞 【絵画】 ・トリックアートの制作			 ○	○	d：作品の面白さを具体的に説明することができている。 c:視覚的効果を活かした作品を制作している。	提出作品 作品制作の様子 アイデアスケッチ
	ボックスアート(不思議な部屋)	【デザイン・彫刻】 ・不思議な部屋をイメージしたボックスアートの制作	○	○	○		a: テーマからイメージするものを積極的に考えている。 b:ボックス内の空間構成を意識して、テーマに合った表現の構想を練っている。 c:表現したいものにふさわしい素材を選んで、制作している。	ワークシート 作品制作の様子 提出作品

3	油彩(風景の再構成)	【絵画】 ・キャンバスの張り替え ・風景の資料集め ・下図づくり ・油彩制作 【鑑賞】 ・作品鑑賞会	 ○ ○ ○	 ○ 	 ○ ○ 	 ○	a:風景を描写したり、意欲を持って、資料を集めたりすることを通して、風景を構成する色や形に興味を持っている。 b:風景から感じ取った色や形を再構成して創造的な表現をしようとしている。 c: 形の省略や強調表現を用いて、油彩の特性を活かしながら、計画的に制作を行っている。 d:色や形を再構成することで表現される作品のよさを感じ取っている。	提出作品 作品制作の様子 振り返りのプリント アイデアスケッチ 合評会でのプレゼンテーション

※　表中の観点について　a:美術への関心・意欲・態度　b:発想や構想の能力
c:創造的な技能　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画　作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。